

## アユの成長を願って

◎アユの稚魚を放流



5月12日、広見川漁業協同組合が毎年実施している「アユの放流事業」が行われました。

奈良川河川敷では、参加者たちが、体長約10cmのアユをバケツに入れ、奈良川に放流。アユは、川に入ると気持ちよさそうに勢いよく泳ぎだしていました。

広見川漁業協同組合組合長の高田光一さんは「鵜に食べられないかが心配。食べられず無事に大きく成長して欲しい」と放流したアユの成長を願っていました。

## 2メートル越えの大蛇の抜け殻を発見



清水クロッカー場で5月20日、清水クロッカークラブの会員たちが大蛇の抜け殻を2匹分を見つけました。見つけた抜け殻の長さは、216cmと197cmもあります。

発見者の1人である芝好續さんは、「これほど大きいヘビの抜け殻を見たのは初めて。さらに、2つもあるのは珍しい。ヘビの抜け殻は縁起がいいと言われるが、新型コロナウイルス感染症の収束に一役買ってもらえればうれしい」と期待を込めて話していました。

## どんなおいもができるかな？

◎日吉小中学校さつまいもの苗植え

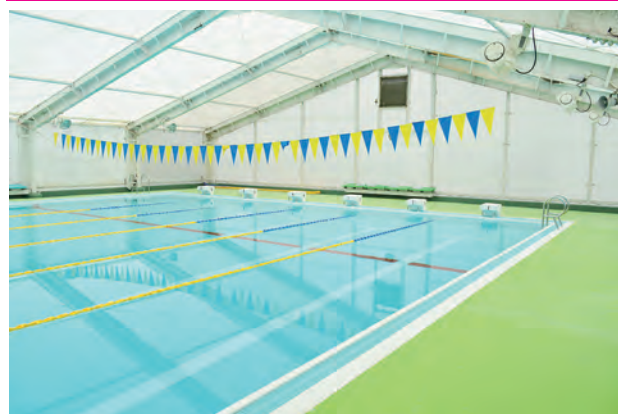


5月28日、日吉中学校横の畑で、日吉小学校1、2年生、特別支援学級と日吉中学校2年生がさつまいもの苗植えを行いました。小学生は、中学生に苗の植え方を優しく教えてもらいながら植えていました。

苗を植えた大田黒逢結さんと藤中楓さんは「ハートの形をしたおいもができてほしい。大きいおいもがいいな。」と話し、成長したさつまいもを想像しながら収穫を楽しみにしていました。

## 例年より遅れて夏到来

◎広見B&G海洋センターオープン



6月3日、鬼北町広見B&G海洋センターがオープンしました。新型コロナウイルスの影響により、例年より約1カ月遅れのオープンとなりました。期間は9月13日(日)まで。また、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場制限、利用制限を行っています。詳しくは鬼北町ホームページをご確認またはお問い合わせください。

☎鬼北町広見B&G海洋センター ☎45-3111